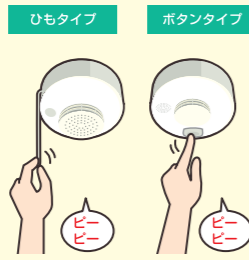


日常のCHECK!

点検をする

住宅用火災警報器が正常に作動するか確認してください。テストボタンを押すか、ひもを引いて音が鳴ることを確認してください。(※メーカーによって点検方法が異なる場合がありますので、説明書を確認しましょう。)



お手入れをする

住宅用火災警報器にホコリがつくと火災を感知しにくくなります。汚れが目立つ場合には、乾いた布で汚れやホコリを取り除きましょう。



状態を知る

1 電池切れの時

音声でお知らせするか、「ピッ・・・ピッ・・・」と短い警報音が一定の間隔で鳴りますので、電池を新しいものに交換しましょう。



2 機器異常な時

「ピッピッピッ」などのように、一定の間隔で警報音が鳴る場合、機器の異常(故障)と考えられます。詳しくは、製品の取扱説明書をご確認いただくか、それでも不明な場合には製造業者(メーカー)にお問い合わせください。



10年経過したら交換する

取付ける前に設置年月を記入してください。住宅用火災警報器を取り付けたら、ひびる・押すなどの作動試験も実施してください。

1 古い住宅用火災警報器を取り外す(例)

下のイラストを参考に住宅用火災警報器を取り外してください。なお、メーカーや製品によって異なりますので、購入時の取扱説明書をご確認ください。

天井または壁に2つのネジで取付けられている時

本体を取付ベースに押し付けながら左に回してください。次に取付ベースのネジをドライバーで外し、取付ベースを外します。

天井取付けの場合



壁に1つのネジで取付けられている時

壁掛けの場合

ネジをドライバーでゆるめて住宅用火災警報器を取り外してください。



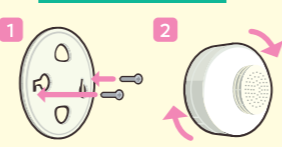
2 新しい住宅用火災警報器を取り付ける(例)

1 天井または壁に取付ベースを取り付ける。取付面の強度のある補強材がある場所にネジで取付ベースを固定してください。
2 住宅用火災警報器(本体)を取付ベースに合わせ、止まるまで右に回してください。

天井取付けの場合

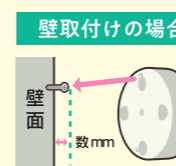


壁取付けの場合



壁に1つのネジで引っ掛けて取付ける時

1 取り付けたい位置にネジを数mm浮かせて締めてください。
2 住宅用火災警報器の取付孔をネジに引っ掛けてください。



住宅用火災警報器にはこんな種類も!

1. 連動型の住宅用火災警報器

火災を感知した住宅用火災警報器だけでなく、連動設定を行っているすべての住宅用火災警報器が火災信号を受け警報を発します。なお、連動型には、配線によるものと無線式のものがあります。

2. 補助警報装置

高齢者の方、目や耳の不自由な方には、音や光での補助警報装置の増設をおすすめします。

お問い合わせ

予防部予防課	中央区南4条西10丁目	TEL215-2040
中央消防署	中央区南4条西10丁目	TEL215-2120
北消防署	北区北24条西8丁目	TEL737-2100
東消防署	東区北24条東17丁目	TEL781-2100
白石消防署	白石区南郷通6丁目北	TEL861-2100
厚別消防署	厚別区厚別中央1条5丁目	TEL892-2100

豊平消防署	豊平区月寒東1条8丁目	TEL852-2100
清田消防署	清田区平岡1条1丁目	TEL883-2100
南消防署	南区真駒内上町5丁目	TEL581-2100
西消防署	西区寒寒10条4丁目	TEL667-2100
手稲消防署	手稲区手稲本町2条5丁目	TEL681-2100

住宅用火災警報器とは

住宅用火災警報器は、火災により発生する煙や熱を感知し、音や音声により警報を発して火災の発生を知らせてくれる機器です。就寝中や別の部屋で火災が発生した時などに有効です!

住宅用火災警報器の2つのポイント

ポイント
1

設置すること!

消防法により、すべての住宅に住宅用火災警報器の設置が義務付けられています。

まだ設置されていない住宅には、早急に設置が必要です。

※共同住宅(マンション・アパートなど)や店舗を兼ね備えた住宅も対象です。
※消防法の基準に基づき、既に自動火災報知設備やスプリンクラー設備が設置されている共同住宅は除きます。

ポイント
2

維持管理(交換)すること!

「いざ」という時にきちんと働くように、日頃から点検とお手入れを心がけましょう。また、住宅用火災警報器の本体は、センサー等の寿命により交換が必要です。概ね10年を目安に、新しい住宅用火災警報器に交換しましょう。

次ページのモデルケースを参考に、住宅用火災警報器について知ろう!



詳しくはホームページで! 住宅用火災警報器 札幌市 検索
<https://www.city.sapporo.jp/shobo/yobo/jutakukasai/aitem/jukeiki.html>

札幌市消防局

SAPPORO



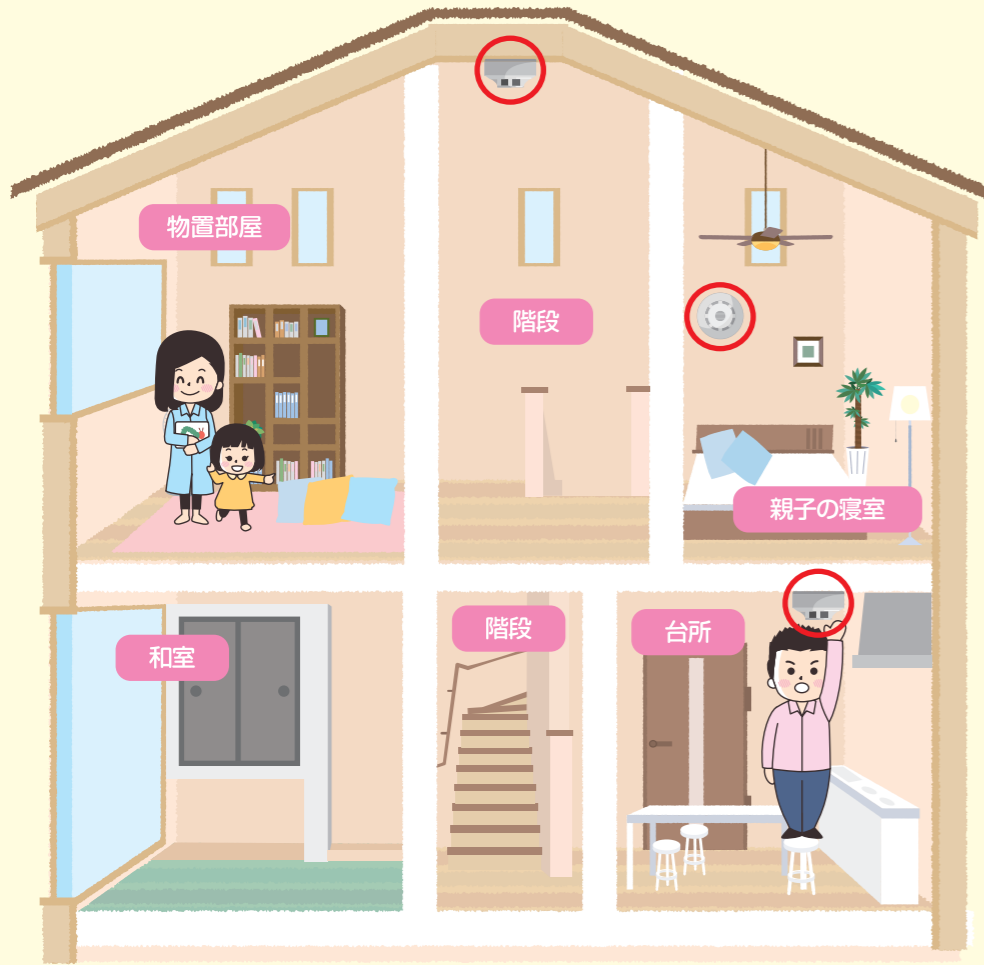
札幌市
02-N06-21-1500
R3-2-1043



設置すること！

設置が必要な場所（札幌市の場合）

- **寝室(煙感知器)** 日常的に寝るための部屋(寝室、子ども部屋)
- **階段室(煙感知器)** 寝室がある階の階段(天井付近)
- **台所(煙感知器または熱感知器)**
※取付位置は天井又は壁です。(詳しくは、札幌市公式ホームページで確認してください。)
※建物の部屋数等によって廊下に必要な場合があります。



凡例 (住宅用火災警報器取付位置 ○)

現在の安住さん家

家族構成

父、母、娘（2歳）

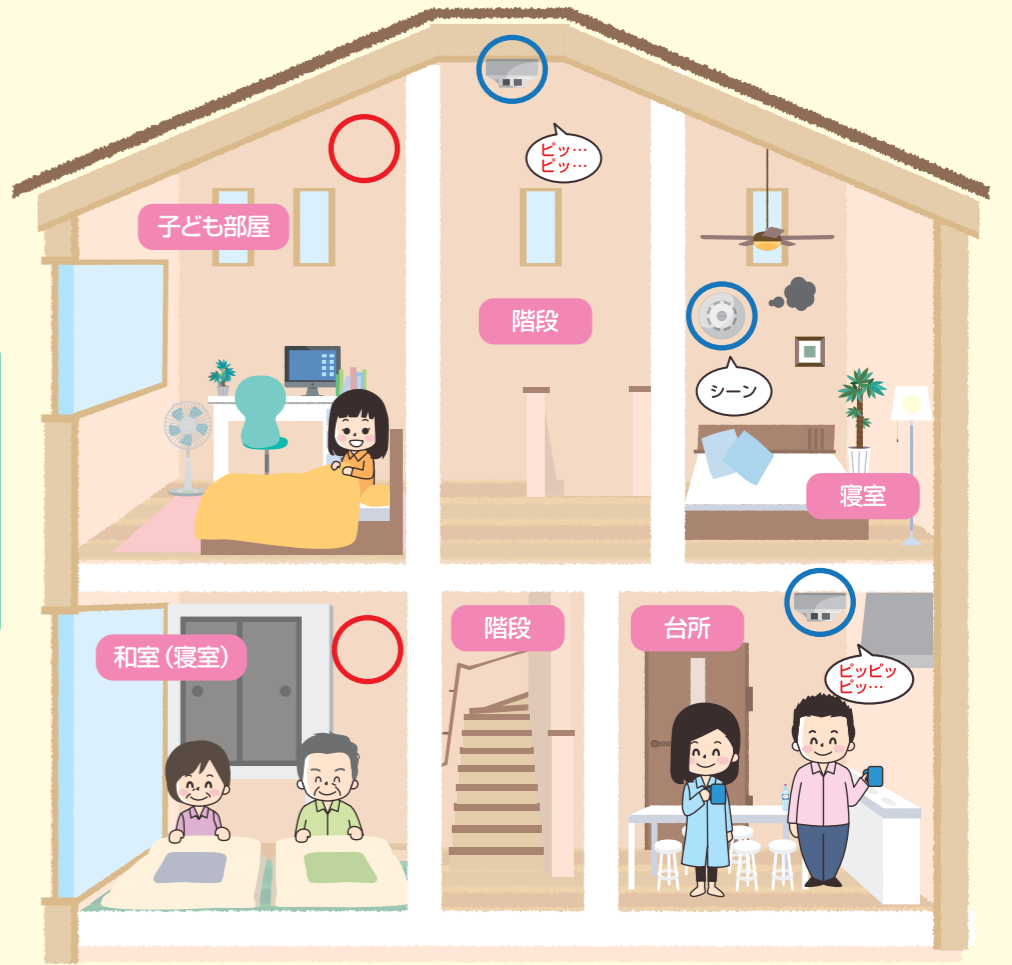
家族3人暮らし、我が家に住宅用火災警報器が設置されていないことを知り、家の必要か所に取り付けてみた。

10年後

10年後の安住さん家

家族構成

父、母、娘（12歳）、祖父、祖母
家族5人暮らし、住宅用火災警報器設置から10年が経過した。
1年前から祖父母も同居するようになり、娘は自分の部屋を持つようになった。



凡例 (故障・電池切れの疑い ○ 住宅用火災警報器取付位置 ○)

消防職員 チェック



- | | |
|---------------------|---|
| ① 適切な場所に設置されているか | ○ |
| ② 定期的に点検・清掃されているか | ○ |
| ③ 壊れていたり、電池切れしていないか | ○ |

総評

問題はありません。
月1回程度、住宅用火災警報器の点検と清掃を続けましょう！



維持管理(交換)すること！

住宅用火災警報器は設置から10年が交換の目安です

自動的に本体の機能を試験して、機能等に異常が生じたり本体の寿命がきたら、音声や警報音などでお知らせします。



掲載されている時期までに交換が必要です。



消防職員 チェック



- | | |
|---------------------|---|
| ① 適切な場所に設置されているか | △ |
| ② 定期的に点検・清掃されているか | × |
| ③ 壊れていたり、電池切れしていないか | × |

総評

和室と子供部屋にも1つずつ設置が必要です。
また電池切れや故障が疑われる機器がありますので、すぐ交換してください。
月1回程度、住宅用火災警報器の点検と清掃も忘れないようにしましょう。